



ST1000 クラス 2020 年よりスタート！

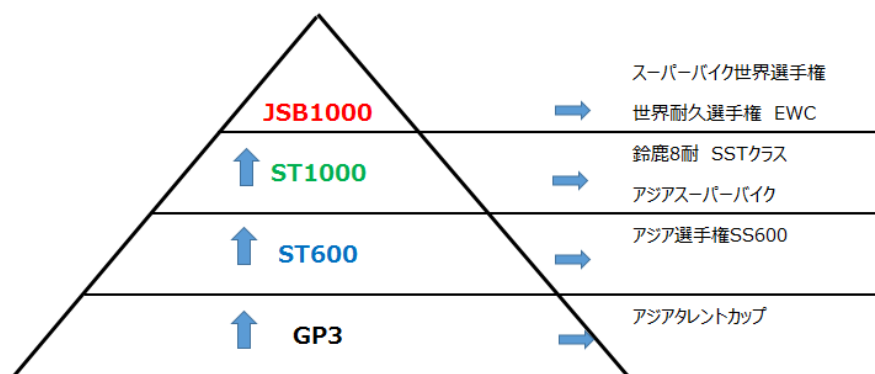
■はじめに

2020 年全日本ロードレース選手権に新たなクラス「ST1000」が誕生いたします。

改造範囲の制限やワンメイクタイヤ制度などで JSB1000 との違いを明確にし、全日本では JSB との混走ではなく、独立したレースとして開催いたします。

次代の JSB1000 や世界 Moto2 で通用するライダーを輩出するクラスとなることを期待しています。

地方選手権においてはインターナショナル ST1000、ナショナル ST1000、インターナショナル JSB1000 の 3 クラスを設け、レースは参加台数によって混走で開始いたします。



■ST1000 クラスのコンセプト

●グローバルスタンダード

今年からアジアロードレース選手権で ASB1000 がスタートしました。また、スーパーバイク世界選手権、世界耐久選手権をはじめ各国のナショナル選手権等、世界的に 1000 cc プロダクションクラスが主流になっています。ST1000 は他の選手権とのハーモナイズを考慮して改造範囲を抑えており、例えば鈴鹿 8 耐の SST クラスには ST 仕様に耐久に必要な仕様を追加するだけで参加が可能です。アジア選手権にもアジア選手権で指定されている ECU/タイヤ以外は ST 仕様で参加が可能です。

●ローコスト/イコールコンディション

以下の制限を設け、ライダーの技量で争うクラスを目指します。

・ ECU

高価な ECU を制限するために、ECU の上限価格を設定した登録制度と買い取り制度を設けます。

・ タイヤ

このクラスに参加する全てのライダーがイコールコンディションでレースに参戦出来る様に、ワンメイクタイヤ制度を導入します。

..... このリリースに関するお問い合わせは

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F

Tel: 03-5565-0900 / Fax: 03-5565-0907 / Email: info@mfj.or.jp

PRESS INFORMATION



Motorcycle Federation of Japan
2019年6月22日発行

■ レース

●全日本選手権

- ① ST1000 は JSB との混走ではなく、単独のレースとして開催します。
- ② レース距離は公認車両の燃料タンク容量を考慮した周回数とします。(距離としては 70 k m 程度)

●地方選手権

	クラス名称	ライセンス	ワンメイクタイヤ	備考
①	ナショナル ST1000	国内ライセンス	対象	当面 JSB 仕様も ST1000 クラスとして参加出来る。
②	インターナショナル ST1000	国際ライセンス	対象	
③	インターナショナル JSB1000	国際ライセンス	対象外	

※エントリー数により上記 3 クラスは混走が認められる。その場合ランキングポイントと賞典はクラス毎とする。

※ ナショナル ST1000 クラスには、今まで地方選ナショナル JSB1000 クラスに参加してきたエントラントを考慮し、移行期間の暫定措置として 2019 年モデルまでの公認車両に限り JSB 仕様での参加を認め、同一の賞典、昇格ポイントの対象とする。(※暫定期間は今のところ 2025 年度までの予定)

■車両規則の概要

技術規則は **ST 600 規則** をベースにしています。以下に記載されていない項目は ST600 と基本同一です。
※この内容は暫定であり、今後追加及び変更される場合があります。

1. 参加可能車両

- ① MFJ 公認車両ならびに FIM ST 公認車両として登録された車両
- ② 改造範囲が限定されていることから、レース性能に特化した高価な車両の参加を制限するために車両市販価格に上限を設ける予定です。
- ③ 気筒数ごとの排気量区分

600cc~1000cc	4 ストローク	4 気筒
750cc~1000cc	4 ストローク	3 気筒
850cc~1200cc	4 ストローク	2 気筒

2. 重量

各気筒数別の最低重量は以下のとおりとする。(JSB1000 + 5 kg)

4気筒	170kg
3気筒	170kg
2気筒	175kg

※バラストの使用は認められない。

..... このリリースに関するお問い合わせは

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F
Tel: 03-5565-0900 / Fax: 03-5565-0907 / Email: info@mfj.or.jp

PRESS INFORMATION



Motorcycle Federation of Japan
2019年6月22日発行

3. 音量測定のリターン数

以下の指定回転数で 105 d b/A 以下

	2 気筒	3 気筒	4 気筒
600cc~750cc	—	—	7,000rpm
750cc以上	5,500rpm	5,500rpm	6,000rpm

4. ECU

- ① ST1000 用 MFJ 公認 ECU への変更が認められる。
- ② 公認車両の ECU に限り MFJ 公認サブコンピューターを追加することが認められる。
- ③ 公認 ECU 及び公認サブコンピューターは一般に市販されている製品で、それぞれ販売価格の上限を設け、過度に高価で高性能の製品を使用することが出来ないようにする。
- ④ 大会で 6 位以内に入賞した車両の ECU・サブコンピューター及びワイヤーハーネスセットは購入希望者があつた場合買い取り規則に従い販売しなければならない。

※販売価格上限、買い取り価格は検討中

5. タイヤ

- ① イコールコンディションを目的にワンメイクタイヤ制度とする。
- ② ワンメイクタイヤは一般に市販されており、誰でも購入できるスリックタイヤとレーシングレインタイヤ
- ③ 全日本選手権は 1 大会あたりドライ用 2 セットが使用できる。

※地方選手権はドライ 1 セット

6. オイルクーラー

公認車両にオイルクーラーが装備されている場合はオイルクーラーの変更は可。公認車両に装備されていない車両にオイルクーラーを追加することは認められない。

7. ブレーキ

フロントマスターシリンダーの変更が認められる。

8. ナンバープレートカラー

緑地に白文字

■レース

- レース距離： JSB1000=70km~130 km

ST1000 =70km 程度

- 予選通過基準タイム (予定)

JSB1000 =2020 年 予選上位 3 名の平均タイムの 107%以内

2021 年 予選上位 3 名の平均タイムの 105%以内

※レース中の周回遅れを極力減らすことを目的に段階的に変更します。

ST1000 = 予選上位 3 名の平均タイムの 108%以内

..... このリリースに関するお問い合わせは

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F

Tel: 03-5565-0900 / Fax: 03-5565-0907 / Email: info@mfj.or.jp

PRESS INFORMATION



Motorcycle Federation of Japan
2019年6月22日発行

■ワンメイクタイヤサプライヤー

担当会社：住友ゴム工業株式会社（DUNLOP）

担当期間：2020年・2021年・2022年（3年間）

対 象：全日本選手権/地方選手権 ST1000 クラス

使用タイヤ

種類	用途	タイヤ名称	サイズ
ドライ タイヤ	F	KR149 (M2) / KR149 (H2)	120/70R-17
	R	KR133 (S) / KR133 (M)	200/60R-17
ウエット タイヤ	F	KR189 (WA)	120/70R-17
	R	KR405 (WA)	190/60R-17

エントラントサポート

- ① タイヤ特別販売価格設定（ドライ用 スリックタイヤ前後セット）
1 大会あたり、全日本選手権 2 セット 地方選手権 1 セット
- ② 全日本選手権 ST1000 クラス 各大会 [DUNLOP 賞（賞金）1 位～10 位]を設定
- ③ スカラシップ
 - a) 2020 全日本 ST1000 チャンピオンおよび次点者 1 名（2 位以下）が翌年、アジアロードレース ASB1000 に年間参戦時、年間エントリー代の補助（半額サポート、1/3 サポート）
 - b) アジアロードレース日本大会 ASB1000 ワイルドカード MFJ 枠 4 名のエントリー代 全額サポート
 - c) 2020 全日本 ST1000 チャンピオンが翌年、鈴鹿 8 時間耐久レース参戦時の当該レースウィークのドライタイヤ無償サポート（サポート本数制限はあり。）
 - d) 2020 地方選手権 ナショナル ST1000 チャンピオン、インター-ST1000 チャンピオンが翌年の全日本 ST1000 参戦時のドライ用 スリックタイヤ前後 1 セット/戦 無償サポート

以上

【JSB1000 と ST1000 の主な違いを次ページに図示】

..... このリリースに関するお問い合わせは

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）

〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F

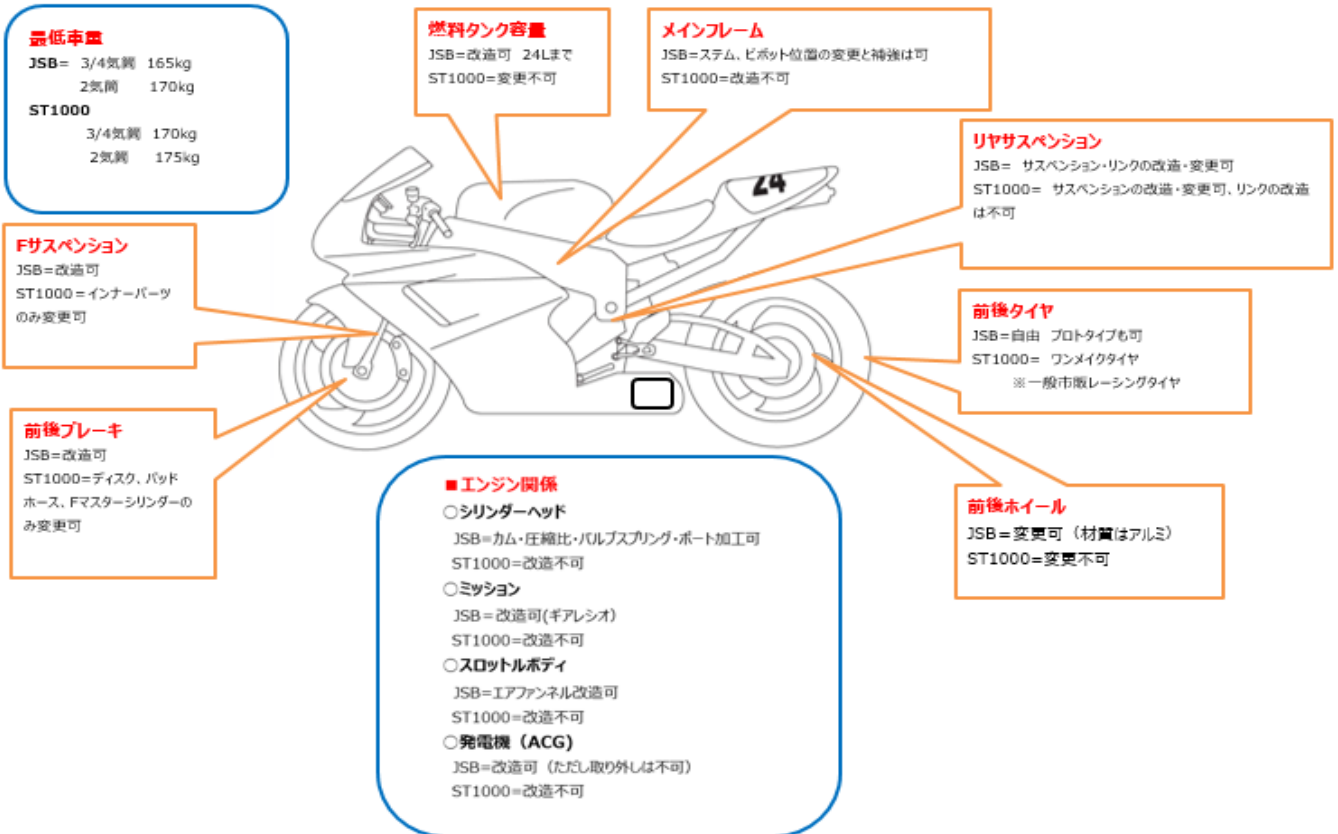
Tel: 03-5565-0900 / Fax: 03-5565-0907 / Email: info@mfj.or.jp

PRESS INFORMATION



Motorcycle Federation of Japan
2019年6月22日発行

JSB1000とST1000の主な違い



..... このリリースに関するお問い合わせは

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F
Tel: 03-5565-0900 / Fax: 03-5565-0907 / Email: info@mfj.or.jp